



# 温故知新



## ひと足早く 熱中症対策を！

5月でも最高気温が30℃を超える日が出てきました。まだまだ寒暖差が激しく身体が暑さに慣れていません。早め早めに熱中症対策をしましょう！

### 熱中症はどんなところで起きやすい??



①スポーツ中	筋肉による熱生産で体温が急上昇
②キッチンで調理中	調理中の火からの熱気によって体温が上昇
③バス停での待ち時間	路面からの照り返しによる温度の上昇
④炎天下で歩行中	汗をかくことで脱水症状に！
⑤暑い場所での作業中	高温の環境下での体への負担は想像以上
⑥熱帯夜	眠っている間に脱水症状になり、特に翌日が危険
⑦アルコールの飲み過ぎ	利尿作用があり脱水を進める
⑧閉め切った車内	クーラーを止めた車内はあっという間に高温に



### 熱中症予防は普段の体調管理が重要！

二日酔いをしていたり朝ごはんが食べられなかったり、風邪をひいていたり、体調不良の状態ですむいところに行くと上手に体温調整ができなくなり熱中症になりやすくなります。

普段から体温を計測するなど自分の体調に気を配りましょう。



少しでも様子がおかしいと思ったら迷わず#7119

救急車を呼んでいいのか、病院に行ってもいいのか、迷ったときにはまず東京消防庁救急相談センター（#7119）に相談しましょう！

#### 【今号の主な内容】

- P① ひと足早く熱中症対策を！
- P② 整理整頓が安全の鍵
- P③ GS協力のお祝い/安全大会案内
- P④ ことわざ・次回案内



発行

野田工業 株式会社  
東京都中央区銀座6-6-19  
TEL：03-3572-1866

# ことわざ・格言にならう安全衛生訓

- 虎を野に放つ ●  
・危険な状態は放置しない



人に害を与える危険なものを野放しにして災いの元を後に残すたとえです。どう猛な虎を、オリにも入れず野放しの状態にすることほど恐ろしいものはありません。

「虎を養って患い(うれしい)を遺す」ともいいます。はじめはかわいい虎の子でも、時が経過して成長するにつれ凶暴な虎になり、後で大きな災禍を引き起こすこととなります。

ずっと今まで安全だったからと思っていても、それはこちらが思うだけで、先方は飼主の気持ちはわかっていないのですから、いつガブリとくるかわかりません。

このような“虎”が、職場に野放しになってはいないでしょうか。動力機械や設備、フォークリフトや建設機械などが、不安全な状態のまま取り扱われていたり、運転や取扱いが乱暴だと、虎を野に放つことと同様に危険この上ありません。

私たちは、無意識に「虎の尾を踏む」、つまり危険な行動を行ってしまうことがありますから、職場の危険要因は放置しないで直ちに措置しましょう。



## 【 職長会のお知らせ 】

★日時 2023年6月20日(火)

★時間 18時00分～

★会場 銀座ユニーク7丁目 N302





## グリーンサイトの更新にご協力お願いいたします



いつもグリーンサイトの更新にご協力いただきありがとうございます。  
今後も健康診断を受診した際や有効期限切れが発生したとき、住所等に変更が生じた際にはご連絡ください。

また最近会社の社会保険の領収書が古いとの指摘があがることが増えていま  
す。  
中にはグリーンサイト登録時に添付してから一度も変更しておらず、2017年度  
頃のもの添付されている業者も見受けられます。

会社の社会保険に関しては現状多くの業者が更新されていません。確認次第  
こちらからご連絡させていただきますのでその際は該当書類を送ってください。  
また今後は年に1回更新いたしますので、毎年雇用保険の領収書が届いた際  
にすべての社会保険の領収書を送っていただきますようお願い申し上げます。  
(FAX、写真どちらでも大丈夫です)

# 安全大会開催のお知らせ

本年も7月に安全大会を開催いたします。

開催予定日：2023年7月1日(土) 15:00時開始

開催予定地：品川プリンスホテル メインタワー

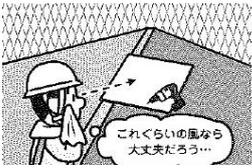
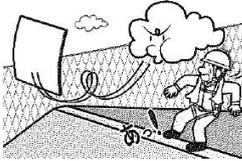
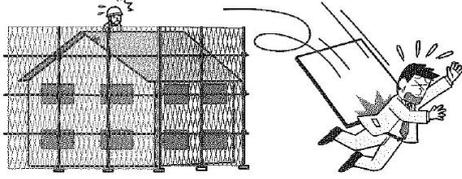
詳細に関しましては出欠票とあわせ近日中にFAXで送らせていた  
きます。必ずご返信をお願いいたします。  
また例年と異なり今年はボーリング大会の開催がございませんので、  
予めご了承ください。

関係者の皆様、ご多用とは存じますがご参加のほど  
よろしくお願いいたします。

# 整理整頓で 災害を防ぐ

整理整頓は仕事の基本です。  
片付いていない場所で仕事をしていては、つまずき転倒が起きたり、もし足場上であれば何かを落下させ、大きな事故につながってしまう場合があります。  
材料置き場はもちろん、作業中、作業後も整理整頓を心掛けることが大切です。

## ⚠️ 事象事例 : 材料が飛散し、通行人に接触し事故 ⚠️

<p>《背後要因》 風が強かったが、時間がないため作業を行った</p> 	<p>《原因》 突風で屋根上のコンパネ(材料)が現場外へ飛散</p> 	<p>《結果》 通行人に飛散したコンパネ(材料)が接触</p> 
---	--	--

## 整理整頓の基本的な手法と留意点

### ○整理整頓の意味は…

**整理 (必要なモノと不要なモノに分ける)**

① ゴミ箱を用意

② 片付けたいモノを一旦外に出す

③ 「必要」なモノ「不要」なモノに分ける

④ 「不要」なモノを捨てる

**整頓 (必要なモノを決まった場所に戻す)**

① 空間を分ける

物を置かない場所 (通路、取り出すための空間) が整理整頓の維持につながる

物を置く場所

物を置かない場所

② 使用頻度に分ける

多い

普通

少ない

③ しまう (戻す) 場所を表示する

④ 使用頻度順に、決めた場所に戻す (戻す)

### ○実際の現場では…

#### 作業中

- ① 作業範囲を明示
- ② エリアを3つに分ける
- ③ こまめに掃除

#### 材料・仮設材

- ① 材料を直置きしない
- ② 状況に応じてスペースを空ける
- ③ 材料置き場の区画と表示

#### 荷積み

- ① 詰め過ぎない
- ② 運搬時に崩れないよう重心を考え荷積みし固定する
- ③ 降ろす順番も考えて積む

などなど

作業中もきれいな状態を心掛けることが、ムリ・ムラ・ムダを省き、安全作業につながる